

市立長浜病院 地域医療連携だより

令和3年1月1日号 No.193

理念
地域住民の健康を守るため、「人中心の医療」を発展させ、
地域完結型の医療を進めます。

市立長浜病院
患者総合支援センター 地域医療連携室
〒526-8580 長浜市大成亥町 313 番地
TEL : 0749-65-2720
FAX : 0749-65-2730
<http://www.nagahama-hp.jp/>



救急告示病院
日本医療機能評価機構認定病院
地域がん診療連携拠点病院
厚生労働省臨床研修指定病院
周産期協力病院
地域医療支援病院



謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は当院病院事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。1月の外来診察担当医師表を別添資料でお届けいたしますので、ご査収ください。 敬白

新年のご挨拶

市立長浜病院院長 神田 雄史

新型コロナウイルス感染の第3波が押し寄せています。政府は第3波という言葉は認めていませんが、この原稿が掲載される時には、明けましておめでとうございますと言える状況になっていることを願っています。

令和2年は新型コロナに始まり新型コロナで終わりました。1年前はコロナ禍がやってくると思いませんでした。

令和2年1月にはまだまだ遠く中国での出来事と考えていましたが、一抹の不安から、月末には新型コロナの職員向け研修会を開催しました。

2月にはダイヤモンド・プリンセス号の感染拡大も横浜での出来事と考えていました。徐々に感染は日本全国に拡散し、3月には滋賀県で最初の感染者が確認されました。滋賀県の患者が徐々に増え始め、患者の入院に備え4月に新型コロナ専用病棟を開設し、COVID-19 対策本部を立ち上げました。

6月には診療所の先生方との連携を計るために、地域外来・検査センター(PCR 検査センター)を開設しました。また、核酸増幅検査装置を購入し、院内感染に備えました。

7月には COVID-19 院内感染対策班を組織しました。直後に職員1人が新型コロナウイルスに感染しましたが、COVID-19 院内感染対策班と核酸増幅検査装置が強力に威力を発揮し院内感染の発生を抑えることが出来ました。

9月には抗原定量検査装置を購入して検査数の増加に耐えられる体制を作りました。

コロナ禍の影響で、平成31年4月から始まった本館病棟の大改修工事はやや遅れて進行していますが、10病棟中6病棟の改修が完了しました。また、新しいヘルスケア研究センターが12月に完成しました。予防医学に取り組み地域住民の健康維持に貢献してまいります。長浜0次コホート事業との連携も進めていく予定です。

湖北地域の先生方には、日頃から市立長浜病院の運営にご理解、ご協力をいただき御礼申し上げます。市立長浜病院は今後も地域医療支援病院としての役割を果たしてまいります。

令和2年1月に湖北地域は地域医療構想の重点支援区域に指定されましたが、新型コロナウイルス対策が落ち着いてきたら、構想の進展があると期待しています。

今後とも地域の医療機関の先生方との連携を深めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。



地域医療従事者研修会のご案内

■第314回開放型病床生涯教育研修会

【日時】令和3年1月7日(木)17:30~19:00

【場所】市立長浜病院 本館2階 講堂

【テーマ】臨床研修医による症例報告

【定員】50名

【講師】

市立長浜病院臨床研修医 滝口 陽介先生

市立長浜病院臨床研修医 黒川 昌悟先生

市立長浜病院臨床研修医 辻本 陽二郎先生

市立長浜病院臨床研修医 栗山 紘和先生

■第315回開放型病床生涯教育研修会

【日時】令和3年2月4日(木)17:30~19:00

【場所】市立長浜病院 本館2階 講堂

【テーマ】臨床研修医による症例報告

【定員】50名

【講師】

市立長浜病院臨床研修医 織田 裕敏先生

市立長浜病院臨床研修医 北脇 大督先生

市立長浜病院臨床研修医 澤田 克也先生

市立長浜病院臨床研修医 北條 貴広先生

第313回開放型病床生涯教育研修会を開催しました

第313回開放型病床生涯教育研修会を、令和2年12月3日に開催しました。

今回の研修会は、「COVID-19の現状について」をテーマに、3人の講師から講演をいただきました。

始めに、当院インфекションコントロールドクターの大野暢宏先生から「COVID-19の基礎知識について」ご講演いただきました。

続いて、湖北健康福祉事務所地域保健福祉係長兼副参事の橋爪聖子先生から、「COVID-19に対する滋賀県内の現状や体制について」、さらに、当院感染管理認定看護師の中村寛子先生から、「感染予防対策やゾーニングなどについて」講演をいただきました。



入院セットについてのご案内

令和2年12月から、入院時に必要となる寝巻きやタオル、紙おむつなどのレンタルサービス(入院セット)を導入いたしました。必要な時に、必要な分の交換ができるほか、洗濯や補充の手間がなく、ご家族様の負担も軽減されます。なお、入院セットは、下記指定業者と患者様の直接契約となります。

ワタキューセイモア株式会社 近畿支店 セットレンタル係

問い合わせ 0120-62-5775 受付時間 9:00~17:00 土日・祝日・年末年始除く

■■ 編集後記 ■■

当たり前と感じていた行動が規制され、新しい生活スタイルに変化した令和2年。

令和3年も新しい生活スタイルでのスタートとなりました。この事態が、こんな時代があったねと過去のことのよう話せることを願う日々です。つらい毎日が続きますが、皆で協力し乗り切りたいです。パーソナルスペースは必要ですが、人の輪は大事に考える一年になりたいです。



Pink-Bu